

3. 松阪駅西地区複合施設基本構想について

問 15 松阪駅西地区複合施設基本構想は、松阪駅西地区に民間施設を誘致したいことから、複合施設における事業に求める条件（機能）として以下のとおり整理しました。（１）～（６）の各ゾーンの重要度について、あなたのお考えに近いものをそれぞれ１つずつ選んで○をつけてください。

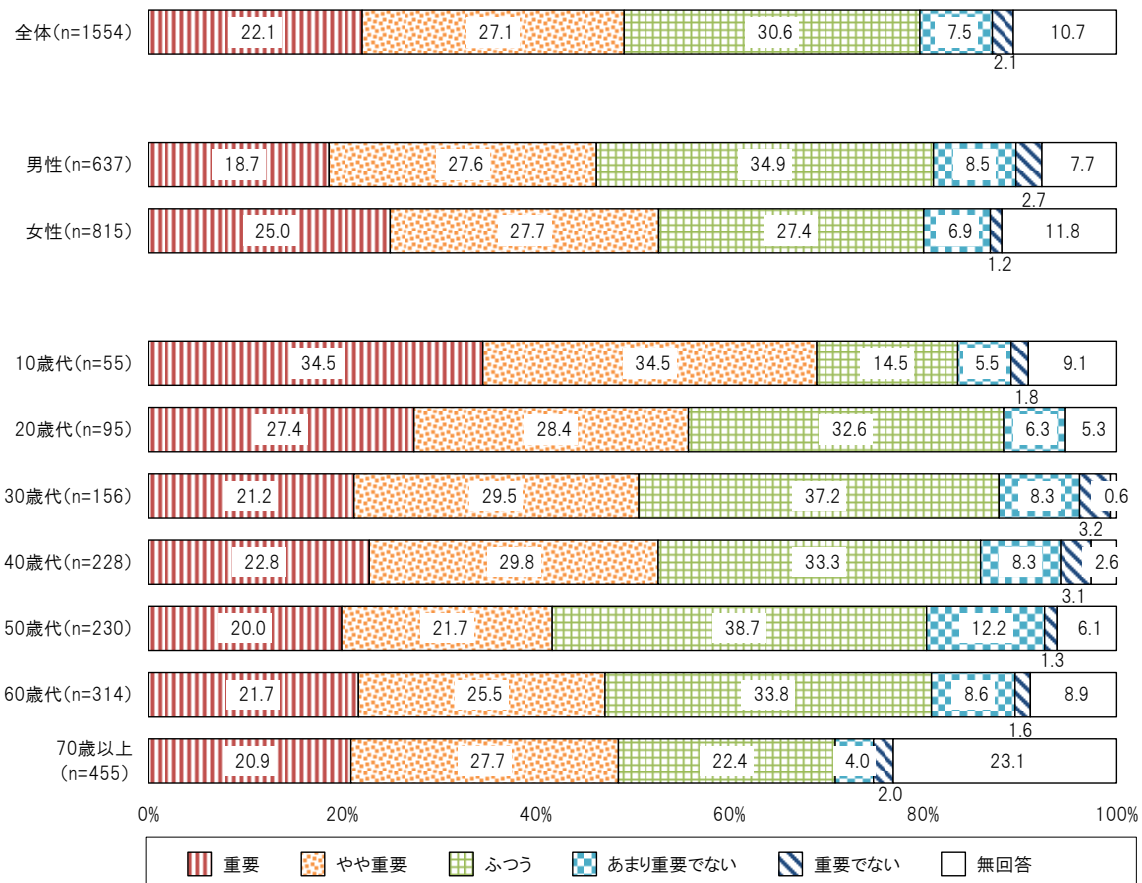
- (1) 滞在ゾーン
- ◆ 自由に滞在できる（勉強、おしゃべり、待ち合わせ等）場所
 - ◆ 市民活動などの発表の場。市民がチャレンジできる場所
 - ◆ 松阪の歴史や文化、地域情報の発信の場所
 - ◆ 子どもからお年寄りまでが楽しめる場所
 - ◆ 他の機能（ゾーン）とのつながりを生み出す場所
 - ◆ 開放的な空間とし、鉄道利用者から滞在ゾーンの様子が見える、また滞在ゾーンから鉄道の往來を眺めることができるような場所

「ふつう」が30.6%で最も高く、ついで「やや重要」が27.1%、「重要」が22.1%となっている。

性別にみると、「ふつう」の割合は男性の方が7.5ポイント高く、「重要」と「やや重要」の合計の割合は男性が46.3%、女性が52.7%であり、女性の方が6.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は10歳代で最も高く、10歳代から40歳代までの年代は50%を超えている。50歳代で41.7%と最も低くなっている。

問15(1) 滞在ゾーン



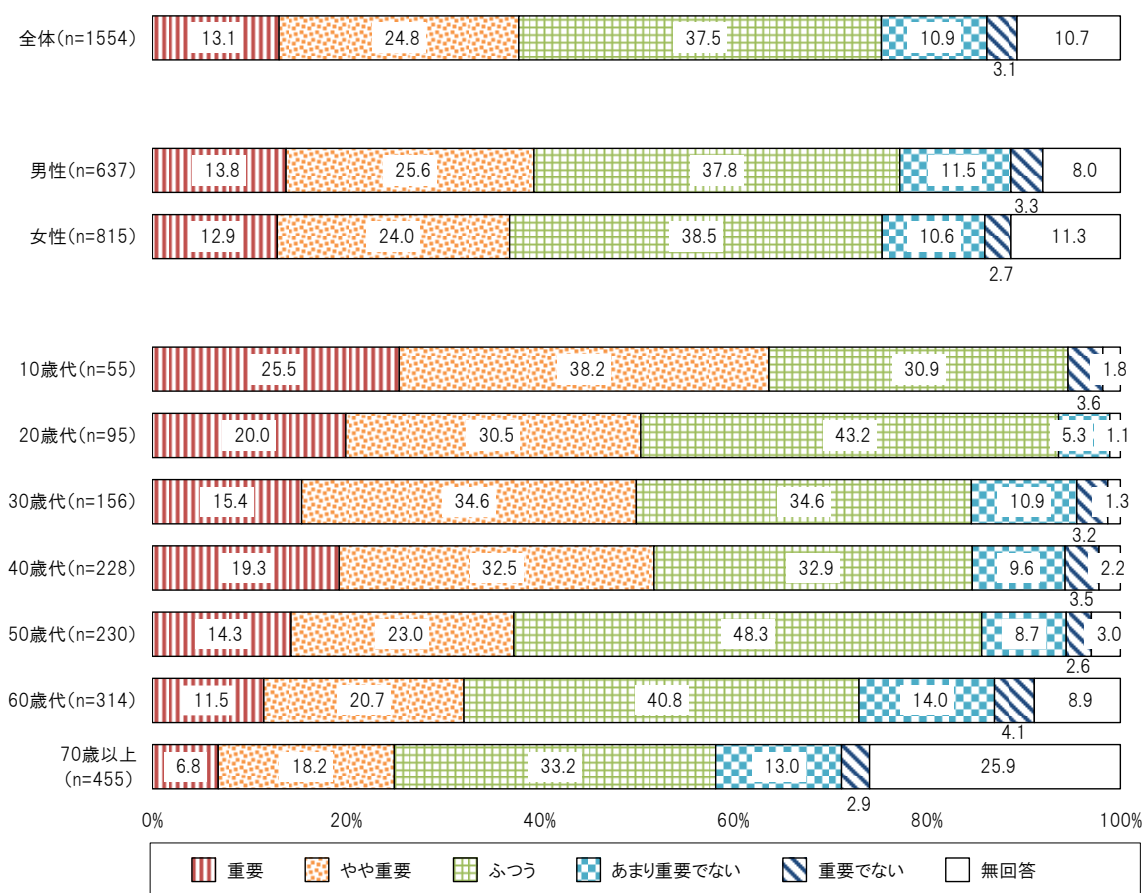
(2) 営利事業ゾーン ◆ 建設費・維持費が担保できる営利事業施設（バンケット・レストランを含むホテル、賃貸・分譲マンションなど）

「ふつう」が37.5%で最も高く、ついで「やや重要」が24.8%、「重要」が13.1%となっている。

性別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は男性が39.4%、女性が36.9%であり、男性の方が2.5ポイント高くなっている。

年代別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は10歳代で最も高く、10歳代から40歳代までの年代は50%以上だが、70歳以上で25.0%と最も低くなっている。

問15(2) 営利事業ゾーン



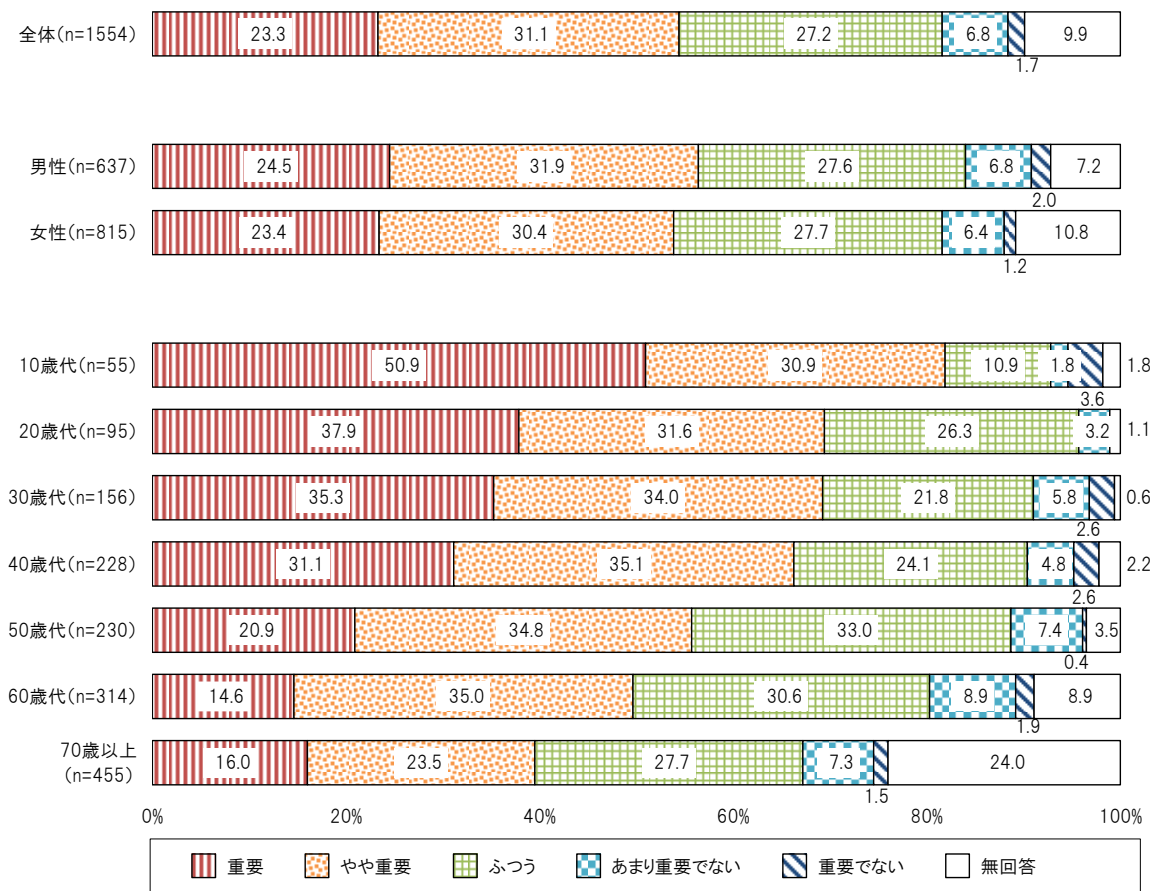
(3) テナントゾーン ◆ 日常生活に必要なモノ・コトを満たすことができる店舗（スーパーマーケット、スポーツジム、娯楽施設、貸しオフィス、貸し会議室など）

「やや重要」が31.1%で最も高く、ついで「ふつう」が27.2%、「重要」が23.3%となっている。

性別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は男性が56.4%、女性が53.8%であり、男性の方が2.6ポイント高くなっている。

年代別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は10歳代で最も高く、10歳代から50歳代までの年代は50%を超えているが、70歳以上で39.5%と最も低くなっている。

問15(3) テナントゾーン



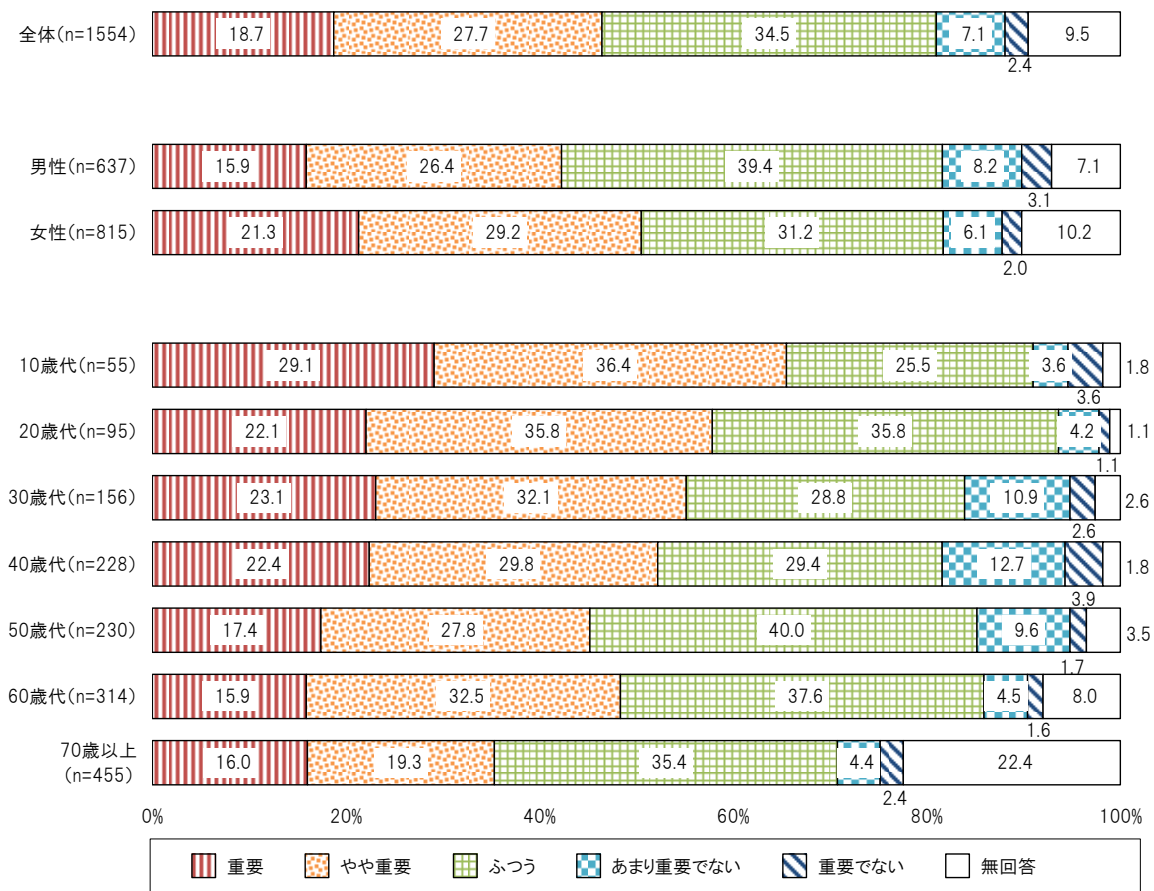
(4) 行政窓口ゾーン ◆ 行政手続きができる窓口（住民票などの証明、旅券窓口、図書館の本の貸し借りができる窓口など）

「ふつう」が34.5%で最も高く、ついで「やや重要」が27.7%、「重要」が18.7%となっている。

性別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は男性が42.3%、女性が50.5%であり、女性の方が8.2ポイント高くなっている。

年代別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は10歳代で最も高く、10歳代から40歳代までの年代は50%を超えているが、70歳以上で35.3%と最も低くなっている。

問15(4) 行政窓口ゾーン



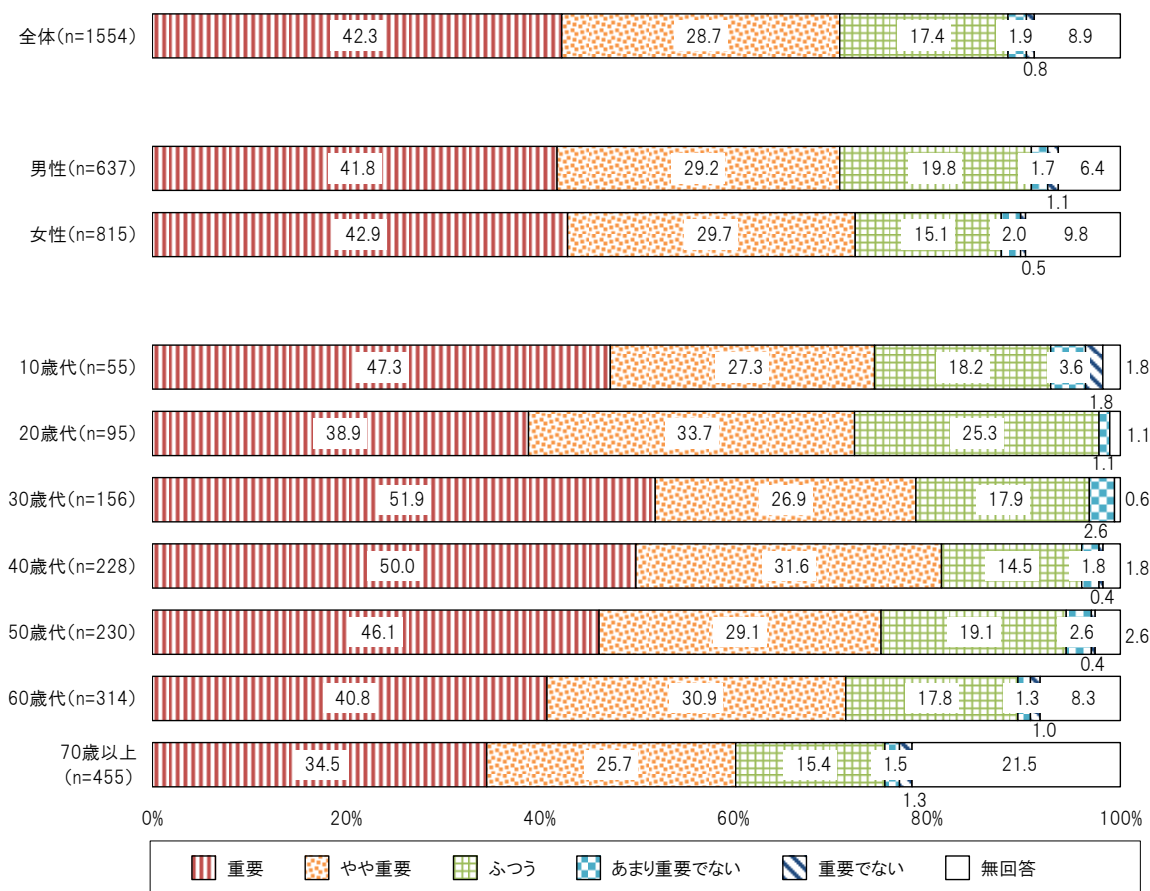
(5) 交通との連携 ◆ 駐車場・駐輪場
◆ 松阪駅・バスターミナルとの一体的な動線

「重要」が42.3%で最も高く、ついで「やや重要」が28.7%、「ふつう」が17.4%となっている。

性別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は男性が71.0%、女性が72.6%であり、男女で大きな差はみられない。

年代別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は40歳代で最も高く81.6%となっている。50歳代以降は年々割合が低くなっており、70歳以上では60.2%と最も低くなっている。

問15(5) 交通との連携



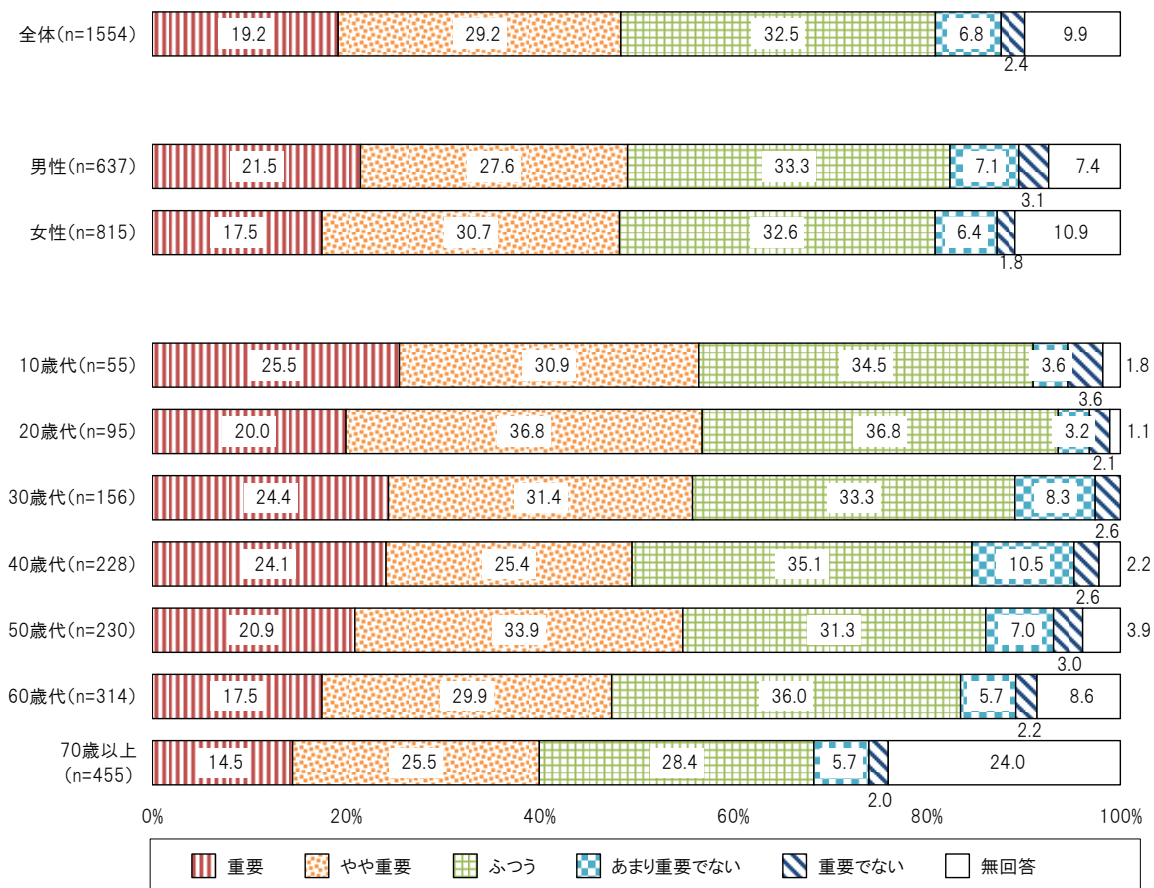
(6) 商店街等との連携 ◆ 商店街PRの場（商店街情報提供場所、セレクトショップ、松阪ブランドショップなど）

「ふつう」が32.5%で最も高く、ついで「やや重要」が29.2%、「重要」が19.2%となっている。

性別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は男性が49.1%、女性が48.2%であり、男女で大きな差はみられない。

年代別にみると、「重要」と「やや重要」の合計の割合は20歳代で最も高くなっている。10歳代から30歳代及び50歳代では50%を超えているが、70歳以上では40.0%と最も低くなっている。

問15(6) 商店街等との連携



問 16 上記（問 15）以外に必要な条件（機能）はありますか。ご自由にご記入ください。

《主な意見》

- 核となるテナント誘致
- バスターミナル付近の店舗
- 若者が行きたくなるショップ
- 特産品をたくさんあつめた商業施設、購入出来るお店
- 大人から子どもまで参加出来る体験型施設
- 居酒屋横丁的な飲んだり食べたりできるところ
- 松阪駅を横切れる通路
- 参宮の途中で必ず立ち寄ってもらえるようなもの
- 観光客が、車イスや福祉車両をレンタルできる施設
- 今まで松阪市内では手に入らなかったもの、おしゃれなもの、珍しいものなどそこへ行けば何かある、行くこと自体にわくわくする所
- 無料駐車場
- 24 時間トイレ有りの道の駅のような施設
- ペット同伴できる公園、施設
- イベント施設（コンサートなどできる）や市民ホール
- 住む場所の確保、安く住むことのできる場所
- バリアフリーの機能をもった施設（通路の幅の確保やエレベーターの設置、スロープ設置、ゆとりあるトイレなど）
- 保育園や幼稚園等
- 一時的な保育施設や医療機関
- 教育機関や学校
- 災害時の避難場所
- 緑の街里山再現ゾーン 小川も（セメントは不用）